

別紙 2

「水道水質管理計画の策定に当たっての留意事項について」(平成4年12月21日付け衛水第270号水道整備課長通知)新旧対照表

(下線の部分は改正部分)

改正後(新)					改正前(旧)				
(前略) 記 1～4 (略)					(前略) 記 1～4 (略)				
別表第1～4 (略)					別表第1～4 (略)				
別表第5					別表第5				
番号	項目	用途	目標値 (mg/L)	検査方法	番号	項目	用途	目標値 (mg/L)	検査方法
1、2	(略)	(略)	(略)	(略)	1、2	(略)	(略)	(略)	(略)
<u>3</u>	<u>イプフェンカルバ ゾン</u>	<u>除草剤</u>	<u>0.002</u>	<u>LC-MS法</u>	(新設)				
<u>4</u>	<u>イプロジオン 注 1)</u>	<u>殺菌剤</u>	<u>0.3</u>	<u>固相抽出-GC-MS法、 固相抽出-HPLC法、固 相抽出-LC-MS法</u>	(新設)				
<u>5～7</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	<u>3～5</u>	(略)	(略)	(略)	(略)
<u>8</u>	<u>パラチオンメチル 注2) 注3)</u>	<u>殺虫剤</u>	<u>0.04</u>	—	<u>6</u>	<u>パラチオンメチル 注1) 注2)</u>	<u>殺虫剤</u>	<u>0.04</u>	—
<u>9</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	<u>7</u>	(略)	(略)	(略)	(略)
<u>10</u>	<u>ピラクロホス 注 3)</u>	<u>殺虫剤</u>	—	<u>固相抽出-GC-MS法、 LC-MS法</u>	<u>8</u>	<u>ピラクロホス 注 2)</u>	<u>殺虫剤</u>	—	<u>固相抽出-GC-MS法、 LC-MS法</u>
<u>11～16</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	<u>9～14</u>	(略)	(略)	(略)	(略)
注1) イプロジオンの濃度は、代謝物であるN-(3, 5-ジクロロフェニル)-3-イソプロピル-2, 4-ジオキソイミダゾリジン-1-カルボキサミドを測定し、原体の濃度とその代謝物の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。					注1) パラチオンメチルは、販売・使用禁止農薬である。				
注2) パラチオンメチルは、販売・使用禁止農薬である。					注2) パラチオンメチル及びピラクロホスは、失効農薬である。				
注3) パラチオンメチル及びピラクロホスは、失効農薬である。									

別表第6

番号	項目	用途	目標値 (mg/L)	検査方法
1～3	(略)	(略)	(略)	(略)
4	MCPB	除草剤 植物成長 調整剤	0.03	—
5～36	(略)	(略)	(略)	(略)
37	シペルメトリン	殺虫剤	0.06	LC-MS法
38～86	(略)	(略)	(略)	(略)

注1)～注5) (略)

別表第6

番号	項目	用途	目標値 (mg/L)	検査方法
1～3	(略)	(略)	(略)	(略)
4	MCPB	除草剤 植物成長 調整剤	0.08	—
5～36	(略)	(略)	(略)	(略)
37	シペルメトリン	殺虫剤	0.1	LC-MS法
38～86	(略)	(略)	(略)	(略)

注1)～注5) (略)